

## 1. 概要

- (1) 開催日:2009年2月18日(水)18:30~20:30
- (2) 場所:大林組 本店 4F AB 会議室
- (3) 今回の座長役:小川(アイアイジェイテクノロジー)
- (4) 議事録作成者:日下(住友電気)
- (5) 出席者:22名 小川(アイアイジェイテクノロジー)、角(竹中工務店)、萩原(大林組)、大辻(公文教育協会)、速水(大阪地下街)、廣本(神戸大学)、藤本(竹中工務店)、佐原(鈴与)、久保田(ダイワハウス)、西牧(大林組)、荒二井(日本気象)、大和(リックシステム)、福島(清水建設)、前田(富士火災)、寺西(ストアジャパン)、加瀬(大阪科学技術センターATAC)、川口(船井電機)、柳父(大阪ガス)、西濱(西濱防災ネット)、藤村(竹中工務店)、紅谷(人と防災未来センター)、日下(住友電気)(順不同・敬称略)
- (6) 和歌山県からの出席者:2名 和歌山県商工観光労働部商工振興課:山崎副課長、山本主事
- (7) 議題
  - ① 和歌山セミナーについて
  - ② 次回以降の勉強会・意見交換会の内容について

## 2. 議事

- ①和歌山セミナー(「事業継続計画(BCP)策定支援セミナー」)について
  - 1)和歌山県からのご報告(山本主事)
    - セミナー次第、会場、タイムスケジュール、和歌山県の防災施策他資料につきご説明あり。
    - セミナーの最初に、司会の角支部長より開会挨拶とBCAO 関西支部協力の趣旨説明。
  - 2)大方針の確認(小川)
    - 和歌山県としては、まず参加企業の意向を聞きたい。参加者はBCP地域勉強会への参加について経営トップの意向確認が必要でその場では決めにくい。
  - 3)ステップアップガイドの確認(萩原)
    - 参加企業の要望、時間上の制約等につきポイントをしばって説明する。具体的には、リスク評価やBIA(事業影響度分析)にも触れたい。
    - ステップアップガイド4.0版(チェックリストを除く)を参加者に配付(和歌山県に協力ご依頼済み)。
    - 廣本さんのご協力も得て、説明用のPower Pointを準備。
  - 4)パネルディスカッション(PD)の確認(全員)
    - 和歌山県が実施したアンケートの結果確認
    - 廣本さん作成の資料の内容確認
    - PDの進め方の確認
      - 「BCPをやってみよう! 取り組んでみよう!」との意識が高まるようなPDとする。
      - BCP導入のメリット、取り組みがない場合のデメリットなど実例を挙げて触れる(パネリスト)。
      - 和歌山県は4人以下の小規模企業やサプライチェーン末端の下請会社も多く、留意が必要。
      - さらにBCPを深めたい人のために、BCAOの資格にも触れる。
  - 5)セミナー後のフォローアップ方法
    - 参加者アンケートにより、以後のBCP取り組み促進に活かす(地域勉強会への参加意向も含め)。
    - セミナー終了後に参加者が直接BCAO参加者と話す機会を設けるよう和歌山県に依頼。
- ②次回以降の勉強会・意見交換会の内容について(小川)
  - テーマ提案者より提案理由を簡単に説明。
  - テーマ数が多いので希望アンケートの集計結果により決める。

### 3. 次回の関西支部会合・勉強会

- 日時： 3月18日(水)18:00~20:30
- 場所： 竹中工務店本店1階 いちようホール
- 支部会合：18:00~18:30 (座長)日下 (書記)萩原
- 勉強会： 18:30~20:30 (座長)福島 (書記)川口

以 上